

こんにちは！ 日本共産党の **好きです！憲法9条**

大名みえ子です

ご相談はお気軽にお寄せください

2014年6月6日 No.247
〒319-1112
東海村村松2401-2
toukai@oona-mieko.info
電話・ファックス 029-284-0761

6月議会一般質問の日程

6月10日(火) 10時～

6月11日(水) 10時～

6月12日(木) 10時～

大名議員の一般質問は、11日(火)
10時からです。

☆ぜひ傍聴にお越しください。

大名みえ子議員の質問項目

1. 今後の原子力政策をどう考えるか
2. 東海第二原発の再稼働問題での意見収集について
3. 介護保険法「改正」による本村の課題
4. 母子・父子家庭家賃助成事業について
5. 東新産業最終処分場の廃止措置について
6. 安倍政権の道徳教育「改革」について
7. 小・中学校普通教室へのクーラー設置に関して

【大名議員の質問通告書から】

2. 東海第二原発の再稼働問題での意見収集について

村長就任以来、東海第二原発の再稼働問題について住民の意見を聞く機会をつくり、その記録が公表されているなど、多忙の中、生の声をたくさん聞こうとしている姿勢が伝わります。

一方で、福島第一原発の過酷事故発生以後の住民や地域の悲惨な状況から東海第二原発の再稼働の是非について、人口密集地への立地であること、避難計画策定の見通しが立っていないこと、稼働35年余を経過していること、都心に近いこと、福島第一原発が汚染水問題の解決方向も明らかでないなど収束できないでいる、等々、客観的には、再稼働せず廃炉にすべきとの判断材料が明らかですし、それを願う世論が大きく高まっていることも事実です。こうしたもとで、住民の声を聞く取り組みについて、今後の考え方を伺います。

4. 母子・父子家庭家賃助成事業について

東海村母子・父子家庭家賃助成事業は、県内でも優れた施策の1つであり、ひとり親世帯を大きく励ましているところと認識しています。しかし、品事業について「村が見直しの方向を考えているようだ」と、関係者から大変不安な気持ちが寄せられました。本事業に該当するのは、現在何世帯か伺います。3月議会でも福祉・教育関連は行革の対象からはずすべきと提言いたしましたように、

本事業を削減の方向で見直しするのは絶対避けるべきです。見直しの方向があるのかどうか伺います。



6. 安倍政権の道徳教育「改革」について

安倍政権の教育委員会改革に対する教育長の問題意識をもった受け止めについては、昨年6月議会で明快な答弁をこの議場で行なっていることは理解しています。

私の質問は、道徳教育の大変のねらいについてです。その特徴は、安倍内閣の軍事大国化、国家主義的社会像、グローバルな競争を勝ち抜く経済戦略、それに対する社会的反抗を許さない取締りとしての規範強化など、安倍政治を直接バックアップする強権的で教化的な道徳教育という様相が色濃く感じられます。道徳教育「改革」に関する教育長の受け止め、および、現場での対応で重要と考えられる点について伺います。

